

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|------------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)赤司製線 相模原工場新築工事 | 階数 | 地上1F |
| 建設地 | 相模原市緑区牧野字尾垂8087番1の一部 外 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域外、防火指定なし | 平均居住人員 | 10人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 3,000時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2024年12月 予定 | 評価の実施日 | 2024年6月1日 |
| 敷地面積 | 4,958㎡ | 作成者 | 上設計 |
| 建築面積 | 2,442㎡ | 確認日 | 2024年6月1日 |
| 延床面積 | 2,398㎡ | 確認者 | 上設計 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|----------------------|--|--|
| 総合 | その他 | |
| 事務所、倉庫を併設した製線工場を計画した | | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 更新必要間隔の長い内装仕上げ材の採用 | Q3 室外環境(敷地内) |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル 分別が容易な工法の採用 発泡系断熱材の使用無し | LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率88% |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される